

報道関係者各位

2025年5月2日  
株式会社AIVICK

## 4歳～小学生の子どもたちが新メニューを“本気でジャッジ”する参加型食育イベント「無添加ごはん審査会」京都嵐山で5月25日に開催

～「食べてくれない」をなくす、子どもたちと創る商品開発～



無添加宅配食サービス「シェフの無添つくりおき」を展開する株式会社AIVICK（本社：京都市南区、代表取締役：矢津田智子）は、株式会社Tn（本社：京都市西京区、代表取締役：石井直弥）と共催で、4歳～小学生の子どもたちが新メニューを“本気でジャッジ”する参加型食育イベント「無添加ごはん審査会」を、2025年5月25日（日）に京都市内の保育施設で開催いたします。

本イベントでは、子どものリアルな声をもとに、無添加でおいしく、子どもが自ら食べたくなるメニューを共創。多忙な子育て世帯の「日々の食事づくりにまつわるタスクからの解放」を支援し、“家事の外注”ではなく“時間の創出”によるQOL向上を目指しています。子どもの食育、無添加食、共働き支援、家庭の食卓改革といった切り口で、ぜひ取材をご検討ください。

### ■ ユーザーは“小さな審査員”。子どもの声でメニューが進化する

「シェフの無添つくりおき」は、食品添加物を使用せず、家庭で手軽にバランスの取れた食事を提供する宅配食サービスです。

多忙な子育て世帯の「日々の食事づくりにまつわるタスクからの解放」を支援し、“家事の外注”ではなく“時間の創出”によるQOL向上を目指しています。

しかし、実際には「子どもが食べなかった」という理由による解約も少なくなく、開発現場では「味や見た目の“本当の評価”を知りたい」という課題が浮上していました。

今回のイベントでは、商品開発担当者が直接子どもの“本音のジャッジ”を受け止めることで、新メニューの改良に活かすリアルユーザー起点の開発プロセスを実施します。

## ■ 地域・社会とつながる「Hilo」プロジェクトとの連携

本イベントは、京都府公認事業に認定された子育て支援プラットフォーム「Hilo（ヒロ）」と連携して開催されます。

Hiloは「子育ても仕事もがんばるママと企業をつなぐ」ことをミッションに掲げ、女性の就労支援・企業の多様性促進・地域の共育推進を目指しています。

開催日は「主婦（主夫）休みの日」。食事づくりを担う保護者にも、“つくる責任”を一時手放す選択肢を知ってもらう機会とし、家族みんなで「食」を楽しむ時間を提供します。

## ■ イベント概要

- イベント名：京キッズが本気でジャッジ！無添加ごはん審査会
- 日程：2025年5月25日（日）10:00～11:30（9:45受付開始）
- 会場：Ohana学習教室Grow!（京都市右京区嵯峨釈迦堂門前瀬戸川町23-1）
- 対象：4歳～小学生まで（ご自身で食べられるお子様）
- 定員：35名（先着順／参加無料）
- 主催者：株式会社AIVICK（シェフの無添づくりおき）／株式会社Tn
- 協力：Hiloプロジェクト、Ohanaこども園

※イベント申込は[こちら](#)から

## ■ 注目ポイント（ご取材・掲載をご検討の方へ）

本イベントには、下記のような地域性・教育性・社会性を兼ね備えた報道価値のある要素が含まれています。

- 子どもたちが“審査員”として参加する、全国でも珍しい参加型商品開発イベント
- 家庭内の「食事課題」に、企業と家庭が一緒に向き合うリアルな取り組み
- 食育ワークショップを通じて、食品添加物や無添加食への関心を可視化
- 京都府公認の「Hilo」プロジェクトと連携した地域連携モデル

## ■ 今後の展望

AIVICKでは今後も、子育て支援をテーマとしたHiloプロジェクトと連携し、「食べる人の声で商品が育つ」参加型イベントを開催予定です。

地域メディア・子育て世代・行政との協働による、持続可能な“食や子育ての共創”を目指してまいります。

## ■ 取材・お問い合わせ

株式会社AIVICK（広報担当：森元）

TEL：080-4944-5753

Email：[morimoto@aivick.co.jp](mailto:morimoto@aivick.co.jp)

※イベント当日は森元がメディア対応いたします

※施設内撮影可／写真・動画素材の後日提供も可能です